

令和7年度 第1回 鴨川観光プラットフォーム株式会社 評議委員会 議事録

■開催日時・場所・出席者

日時：令和7年4月24日（火）13時30分～15時00分

場所：鴨川市役所7階会議室

出席者：以下のとおり

【出席委員】

No.	氏名	備考
1	吉村 敦広	鴨川温泉旅館業協同組合 代表理事
2	清水 宣雄	ウェルネススポーツ鴨川 理事
3	矢代 忠恭	鴨川市役所商工観光課 課長
4	樋口 洋子	鴨川ペンション組合
5	石井 孝典	JR千葉支社 安房鴨川駅 駅長
6	沼野 丈幸	日東交通株式会社鴨川営業所 所長
7	新倉 康弘	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 前院長補佐
8	佐藤 潔	鴨川市スポーツ協会 副会長
9	飯塚 和夫	安房農業協同組合 常務理事
10	市川 能成	鴨川を住みよい街にする会 会長
11	伊丹 賢	有限会社房州日日新聞社 鴨川支局長

【欠席委員】

No.	氏名	備考
1	四井 与志雄	鴨川市観光協会 監事
2	倉島 圭子	鴨川市商工会 理事・女性部長
3	石田 三示	NPO 法人大山千枚田保存会 理事長
4	渡辺 公康	鴨川市農林業体験交流協会 事務局長
5	本多 信介	有限会社鴨川タクシー 代表取締役
6	内藤 泰隆	千葉銀行 鴨川支店 支店長
7	高橋 哲	株式会社良品計画 無印良品みんなみの里 店長
8	首藤 武宏	鴨川農家民泊組合 組合長

【鴨川観光プラットフォーム株式会社】

No.	氏名	備考
1	刈込 信道	事業推進統括・事業部門長
2	小粒 哲也	管理部門長
3	清水 明子	ふるさと納税部門長
4	嶋津 彰一	DMO 企画部門長

## ■配付資料

- ・ 次第
- ・ 資料 1 （事業部門）「令和 6 年度 3 月 事業部門業務報告」
- ・ 資料 2 （DMO 企画部門）「2024 年度 3 月 DMO 企画部門 事業報告」
- ・ 資料 3 （ふるさと納税部門）「ふるさと納税 2025 年 3 月実績」  
別添：「2025 年 3 月考察」
- ・ 資料 4 「令和 6 年度 第 4 回 鴨川観光プラットフォーム株式会社 評議委員会 議事録」

## ■会議要旨

### 1. 開 会（午後 13 時 30 分）

### 2. 報告確認事項

- ・ 刈込事業推進統括より、出席人員と配付資料の確認がなされた。
- ・ 矢代評議委員会会長より挨拶がなされた。

### 3. 議事

#### （1）事業経過報告等（部門別報告）

- ・ 刈込事業推進統括・事業部門長より、令和 6 年度 3 月 事業部門の業務報告がなされた。

※資料 1

- ・ 嶋津 DMO 企画部門長より、2024 年度 3 月 DMO 企画部門の事業報告がなされた。

※資料 2

- ・ 清水ふるさと納税部門長より、ふるさと納税 2025 年 3 月実績、2025 年 3 月考察について報告がなされた。 ※資料 3

#### （2）評議委員各位ご意見等

- ・ 「令和 6 年度 地域住民満足度・意識調査」の結果について

→ 鴨川の魅力づくりについては、食事やお土産の充実と自然環境や田園風景の保全について、観光客増加のプラス変化についてはインフラ整備が進むこと、マイナス変化については、交通渋滞や混雑が発生することなどの意見が寄せられた。

結果をカモ旅プラスに掲載している。

→ 次回からは結果の配付もお願いしたい。

- ・ ふるさと納税返礼品の内、米については一事業者様のみ提供頂いている。市況単価も落ち着いてきているので多くの方に選択していただけることを期待している。
- ・ 人間ドックの料金について値上げをしたところであるが、インバウンド関連あるいは国内の富裕層向けに、ゴルフ&ウェルネスをテーマとした受け入れについて検討している。

- ・ 海辺のまちづくり賑わい創出プロジェクトについて、どのような方向性で検討しているのか説明をお願いしたい。
- 市役所の商工観光課主導の基、観光協会、温泉旅館組合、商工会などから若手が参加するプロジェクト会議を結成し、まずは前原・横渚海岸プロムナードを舞台として「ウェルビーイングを実感する持続可能な空間づくり」をテーマに、食の商品開発と開発した商品をプロモーションする機会としてのマルシェの開催などを軸に、先日、観光庁の補助事業に申請をした。
  
- ・ 宿泊税について、徴収した税金の配分方法はどのようになるのか。
- 弊社社長が検討委員会の委員として委嘱されたところであるが、配分方法については検討中と聞いている。
  
- ・ 梅の里について、今後どのように進めようとしているのか。
- 現在、観光協会に組織していた実行員会が解散となっているが、以前委員をしていた方たちが集まって話をしている中では、市から補助金をいただき事業を継続していきたいという声があがっていると聞いている。
  
- ・ 先日、ワーケーションについてテレビ等にも露出している城西国際大学の鳥海氏を招いて講演会が行われた。市として、どこの部署が所管となってプロモーションを行っていくのがよいのか検討をお願いしたい。
  
- ・ 鴨川市で行っている各種イベントでは必ず駐車場不足が課題となるが、送迎用として例えばトックトックを導入するなどの検討をお願いしたい。
  
- ・ DMOとして「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」の後継事業についてアンテナを高くし、事業が開始されるようになったらぜひ実施していただきたい。
- 現段階では同種の後継事業なし。また、令和9年度にはDMO登録更新要件が厳しくなり、安定財源の確保などの面で今後、市に多分の理解を得なければならず、今後協議していきたいと考えていることを情報提供する。
  
- ・ ふるさと納税返礼品取扱実績のうち、かなりのウエイトを占めている宿泊券について、温泉旅館協同組合としても、さらに伸ばすよう協力していきたい。
  
- ・ インバウンドについて、プラットフォームの受入状況はどうか。また、日東でもインバウンドに関する初めての取組として、東京発→マザー牧場→木更津アウトレット便を就航する検討を行っているが、内容を充実させるための観光庁の補助制度などがあれば教えてほしい。
- プラットフォームでは主に東南アジアからの教育旅行を受け入れ、鴨川農家民泊へと送客を行っている。以前は千葉県観光誘致促進課等を通じて受け入れの照会が多かったが、最近は過去にご利用いただいたエージェントからの照会が増えており、年間十数件程度を受け入れている。観光庁の補助制度については、都度情報提供させていただく。

- ・ ふるさと納税について、主なクレーム内容は何か。
- 返礼品の品質や破損に関する事、異なる品物を送付してしまったことなどのクレームが多い。クレーム案件は基本的に事業者の責により対応し解決済みである。
  
- ・ JR安房鴨川駅では「まるごとわかしおMa a S」鴨川エリアまで拡大について、7月20日「鴨川駅開業100周年記念イベント」について情報提供する。記念イベントについては、運転手シュミレーター体験、線路点検車乗車体験、ヘッドマークを取り付けた車両の撮影会など、子供たちに遊んでいただけるようなイベントを計画している。ご協力をお願いしたい。
  
- ・ 先日房日新聞が熊谷知事に単独インタビューを行い、知事が安房の振興に力を入れていくと答えていた。今がチャンスと考えられるので、特に格好の地域資源である海辺のまちづくりに取り組んでほしい。
  
- ・ インバウンドでは、海だけでなく伊八などの歴史文化などの地域資源を題材として、インフルエンサーを活用した取組を行ってほしい。

(3) その他（次回日程確認等）

- ・ 次回評議委員会の日程を、7月15日（火）13:30～と決定した。

4. 閉会（15時00分）

以上